

日本規格協会規格（JSA 規格）

「JSA-S1022 環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの 要求事項及びその開発指針」を開発・発行

2024 年 3 月 27 日
一般財団法人 日本規格協会

日本規格協会は、JSA-S1022『環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの要求事項及びその開発指針』を 2024 年 3 月 27 日に発行いたしました。この JSA 規格は、株式会社ニフコが主体となって開発したもので、学校内の温湿度、CO₂ 濃度などの物理的環境について、環境発電デバイスを用いて管理するシステムの要求事項と、そのシステムの開発に関する指針について定めています。この JSA 規格化によって、電気使用量の削減等による省エネルギー、生徒が学業に集中できる環境づくり、教職員の負荷軽減などに寄与することが期待されます。

JSA 規格とは

JSA 規格は、一般財団法人日本規格協会（本部：東京都港区、理事長：朝日弘）が発行する民間規格です。2017 年 6 月の制度創設以来、標準化の専門機関である日本規格協会が、様々なステークホルダー（企業、団体、政府機関、学会など）からの多様な規格開発のニーズの相談・提案を受け、提案者の自主的な規格開発の取組みに対し、効率的なプロジェクトマネジメント支援を提供し、透明性・公平性及び客観性を確保した JSA 規格を迅速に開発しています。

環境発電とは

太陽光発電、振動発電、熱発電、電磁誘導発電などの身の回りの小さなエネルギーを電気エネルギーに変換する技術又はそれによる回路です。

このたび発行した、環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの要求事項及びその開発指針（JSA-S1022） について

本 JSA 規格では、学校内の温湿度、CO₂ 濃度などの物理的環境について、環境発電デバイスを用いて管理するシステムの要求事項と、そのシステムの開発に関する指針を定めています。

【主な規定事項】

- ・ 用語及び定義
- ・ システムの要求事項
システムの構成、システムの動作概要、環境発電センサー、センサーネットワーク、GW 及び AP、データクラウド
- ・ 学校向け IoT システム開発の指針

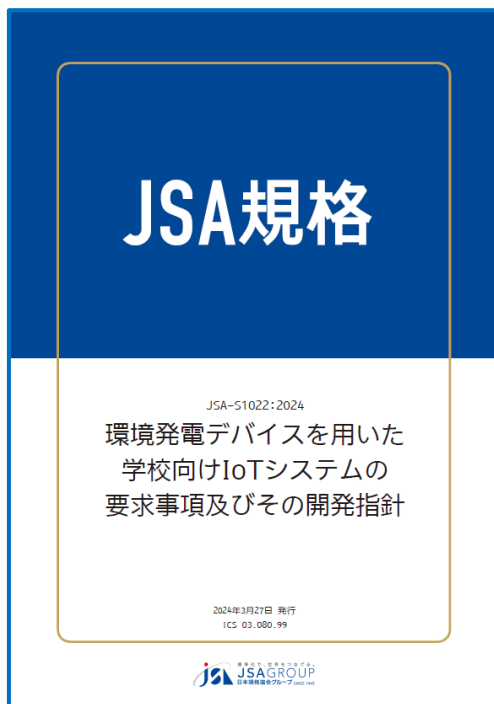
JSA-S1022:2024『環境発電デバイスを用いた学校向け IoT システムの要求事項及びその開発指針』
(Requirements for IoT systems for schools using energy harvesting devices and their development guidelines) は、日本規格協会のウェブサイトからご購入いただけます。

JSA 規格の詳細はこちら↓

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/jsas/>

JSA-S1022 のご購入はこちら↓

https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=JSA-S1022%3A2024



お問合せ：一般財団法人日本規格協会 JSA 規格事務局（E-mail：jsastandard@jsa.or.jp）